



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月9日

上場会社名 日本ピグメント株式会社
 コード番号 4119 URL <https://www.pigment.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 龍巳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 梶 英俊
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6362-8801

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	21,057	2.8	60	△94.3	207	△82.5	530	△31.3
2022年3月期第3四半期	20,475	△2.6	1,066	—	1,184	—	771	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,825百万円 (71.7%) 2022年3月期第3四半期 1,063百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	337.86	—
2022年3月期第3四半期	491.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	32,230	16,649	47.9
2022年3月期	32,771	14,980	42.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 15,429百万円 2022年3月期 13,984百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△7.4	△100	—	50	△90.0	350	16.7	222.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	1,575,899 株	2022年3月期	1,575,899 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	6,073 株	2022年3月期	5,991 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	1,569,856 株	2022年3月期3Q	1,569,920 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の規制緩和による社会経済活動の正常化もあって景気は緩やかに持ち直しておりましたが、ウクライナ情勢の長期化や急激な円安に伴う資源価格の高騰による物価上昇が続いており、景気の下振れリスクが出てきております。海外においても、世界的な金融引締めに加え、中国における感染拡大の影響等により、景気の減速懸念が高まっております。

このようななか当社グループにおいては、中国のゼロコロナ政策や半導体不足等の影響により自動車関連の減産が続いていることから、当第3四半期連結累計期間の売上高は210億5千7百万円(前年同期比2.8%増)、経常利益は2億7百万円(前年同期比82.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億3千万円(前年同期比31.3%減)となりました。

また、海外子会社のNippon Pigment(S) Pte.Ltd. は、清算手続きにおいて同社の工場建物等の売却ができたことから、固定資産売却益1億8千9百万円と、建物等取壊し費用として計上しておりました関係会社整理損失引当金を関係会社整理損失引当金戻入額2億7百万円として特別利益に計上しております。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりです。

「日本」

国内部門別の概況として樹脂コンパウンド部門は、自動車向けで半導体不足の影響が想定以上に長引いていることから、樹脂全般で在庫調整の影響を受け、経費面では電気料金高騰が収益を圧迫し部門営業利益は昨年を下回りました。

樹脂用着色剤部門は、建材向けが堅調ではあったものの、自動車関連の販売が落ち込み、フィルム用途、化粧品・トイレットリー向けも伸び悩み、原料価格の高騰も相まって、部門営業利益は昨年を下回りました。

加工カラー部門は、主要取引先の自動車用内装材関連が減産の影響を受け、液体分散体では中国のゼロコロナ政策の影響から、中国向けの大型液晶パネル用途が低調となり、部門営業利益は昨年を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は100億7千4百万円(前年同期比7.0%減)、営業損失は2億7千6百万円(前年同期営業利益6億7千万円)となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、一部の原料不足や半導体を起因とする部材不足の影響を受けた顧客の減産により、前年同期に比べ販売が減少しましたが、為替や原料価格高騰の影響により当第3四半期連結累計期間の売上高は105億1千4百万円(前年同期比12.9%増)となりました。一方で、取扱数量の減少や電気料金高騰、原料価格高騰の影響もあり、営業利益は3億6千3百万円(前年同期比8.7%減)となりました。

「その他」

その他は、中国でのコロナ感染拡大でゼロコロナ政策による操業停止を余儀なくされましたが、原料価格の影響により当第3四半期連結累計期間の売上高は4億6千8百万円(前年同期比41.0%増)となりました。一方で、取扱数量の減少や原料価格高騰の影響もあり、営業損失は2千5百万円(前年同期営業損失1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は 322 億3千万円と前期末の 327 億7千1百万円に比べ5億4千万円の減少となりました。

資産のうち流動資産は 164 億7千2百万円と前期末の 174 億7千1百万円に比べ9億9千8百万円の減少となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が5億6千万円、製品が4億7百万円、原材料及び貯蔵品が7千7百万円、その他が1億6千9百万円それぞれ増加し、現金及び預金が 22 億1千2百万円減少したことなどによるものです。固定資産は 157 億5千8百万円と前期末の 153 億円に比べ4億5千7百万円の増加となりました。この主な要因は、投資その他の資産が4億5千4百万円増加したことなどによるものです。

負債合計は 155 億8千万円と前期末の 177 億9千万円に比べ 22 億9百万円の減少となりました。負債のうち流動負債は 107 億8千8百万円と前期末の 129 億6千9百万円に比べ 21 億8千万円の減少となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が5億9千4百万円増加し、短期借入金が 25 億5百万円減少したことなどによるものです。固定負債は 47 億9千2百万円と前期末の 48 億2千万円に比べ2千8百万円の減少となりました。この主な要因は関係会社整理損失引当金が3億5千3百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は 166 億4千9百万円と前期末の 149 億8千万円に比べ 16 億6千8百万円の増加となりました。この主な要因は為替換算調整勘定が9億8千1百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期における通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,142,763	2,930,107
受取手形及び売掛金	6,833,724	7,394,388
製品	2,056,500	2,463,762
原材料及び貯蔵品	1,780,640	1,858,002
その他	1,657,682	1,827,131
貸倒引当金	△300	△982
流動資産合計	17,471,011	16,472,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,096,995	2,976,013
土地	3,775,375	3,815,407
その他(純額)	2,331,186	2,404,149
有形固定資産合計	9,203,556	9,195,570
無形固定資産		
投資その他の資産	200,672	212,397
投資有価証券	4,813,589	5,110,837
退職給付に係る資産	626,242	677,339
繰延税金資産	167,089	246,647
その他	292,600	318,956
貸倒引当金	△3,585	△3,585
投資その他の資産合計	5,895,936	6,350,195
固定資産合計	15,300,165	15,758,164
資産合計	32,771,177	32,230,574
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,938,353	6,533,180
短期借入金	5,380,287	2,874,610
未払法人税等	225,088	71,924
賞与引当金	212,734	137,190
その他	1,213,405	1,172,005
流動負債合計	12,969,868	10,788,911
固定負債		
長期借入金	2,967,649	3,115,402
繰延税金負債	993,387	1,056,039
退職給付に係る負債	456,590	488,553
関係会社整理損失引当金	353,031	—
その他	49,784	132,066
固定負債合計	4,820,443	4,792,061
負債合計	17,790,311	15,580,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	10,343,389	10,716,800
自己株式	△18,342	△18,526
株主資本合計	12,840,188	13,213,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,519,725	1,600,973
為替換算調整勘定	△354,935	626,638
退職給付に係る調整累計額	△20,343	△11,059
その他の包括利益累計額合計	1,144,447	2,216,553
非支配株主持分	996,229	1,219,632
純資産合計	14,980,865	16,649,600
負債純資産合計	32,771,177	32,230,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	20,475,744	21,057,776
売上原価	17,121,986	18,620,112
売上総利益	3,353,758	2,437,663
販売費及び一般管理費	2,286,780	2,376,707
営業利益	1,066,977	60,956
営業外収益		
受取利息	4,102	26,874
受取配当金	76,446	87,070
持分法による投資利益	43,036	54,369
為替差益	22,904	—
その他	70,113	123,825
営業外収益合計	216,603	292,139
営業外費用		
支払利息	83,156	66,859
為替差損	—	22,915
その他	15,664	55,574
営業外費用合計	98,821	145,349
経常利益	1,184,760	207,746
特別利益		
固定資産売却益	4,603	193,715
関係会社整理損失引当金戻入額	—	207,436
特別利益合計	4,603	401,151
特別損失		
固定資産除売却損	26,676	528
ゴルフ会員権売却損	8,142	—
投資有価証券売却損	631	—
特別損失合計	35,450	528
税金等調整前四半期純利益	1,153,913	608,369
法人税、住民税及び事業税	269,876	154,124
法人税等調整額	55,709	△133,408
法人税等合計	325,586	20,716
四半期純利益	828,326	587,653
非支配株主に帰属する四半期純利益	56,441	57,252
親会社株主に帰属する四半期純利益	771,885	530,401

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	828,326	587,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,941	81,247
為替換算調整勘定	251,499	1,025,572
退職給付に係る調整額	10,129	7,707
持分法適用会社に対する持分相当額	64,608	123,728
その他の包括利益合計	235,296	1,238,256
四半期包括利益	1,063,623	1,825,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	946,943	1,602,506
非支配株主に係る四半期包括利益	116,679	223,402

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,829,584	9,313,691	20,143,275	332,468	20,475,744	-	20,475,744
セグメント間の内部 売上高又は振替高	259,534	-	259,534	190,413	449,947	△ 449,947	-
計	11,089,118	9,313,691	20,402,810	522,882	20,925,692	△ 449,947	20,475,744
セグメント利益又は損失(△)	670,439	397,809	1,068,248	△ 1,271	1,066,977	-	1,066,977

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,074,519	10,514,611	20,589,131	468,644	21,057,776	-	21,057,776
セグメント間の内部 売上高又は振替高	178,777	-	178,777	36,173	214,950	△ 214,950	-
計	10,253,297	10,514,611	20,767,909	504,817	21,272,727	△ 214,950	21,057,776
セグメント利益又は損失(△)	△ 276,483	363,182	86,699	△ 25,742	60,956	-	60,956

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。